

# マイナビ 2024年卒 大学生 インターンシップ・就職活動準備実態調査(7月)



2022年8月

## ■調査概要

- 調査目的 : 2024年卒のインターンシップおよび就職活動準備の状況を明らかにする
- 調査対象 : 2024年3月卒業見込みの全国大学3年生、大学院1年生
- 調査期間 : 2022年7月20日～7月31日
- 調査方法 : マイナビ2024会員に対するWEBアンケート
- 有効回答 : 4,251名
- 集計方法 :

文理男女別の全体の数値を算出するにあたり、文理男女別の構成比を2024年3月卒業予定の大学生・大学院生の構成比と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウェイトバック集計を行っている。基準数値は令和3年度学校基本調査(2021年12月公表)の大学3年生・院1年生在籍数を参照し、文理男女比を算出している。

※ウェイトバック集計とは...アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるよう重み付けして集計すること。

※%を表示する際に小数点第二位を四捨五入しているため、%の合計が100.0%とならない場合があります。予めご了承ください。

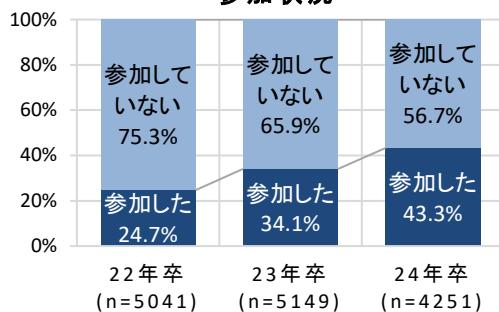
## 【TOPICS】

### ■ 7月のインターンシップ・ワンデー仕事体験の参加率は43.3%(対前年比9.2pt増)

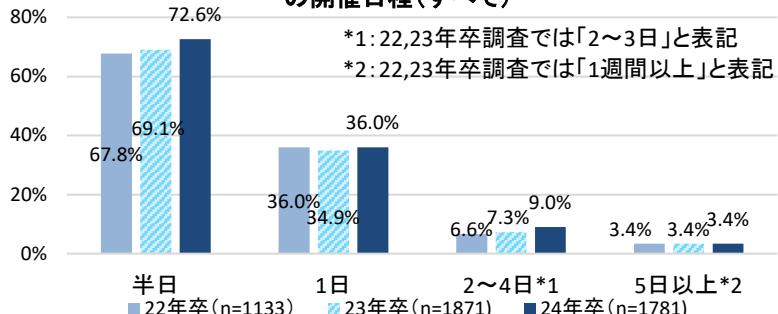
24年卒学生の7月のインターンシップ参加状況を聞いたところ、参加した割合は43.3%(対前年比9.2pt増)だった【図1】。また、その開催日程は「半日」が最も多く72.6%、次いで「1日」が36.0%だった【図2】。6月に実施した調査で「短期間(半日・1日)のプログラムにできるだけたくさん参加したい」の回答割合が最多となっていたが【図3】、学生は参加しやすい短期間のプログラムを選んで参加しているようだ。

#### ■ 7月インターンシップ・ワンデー仕事体験の参加状況 ■

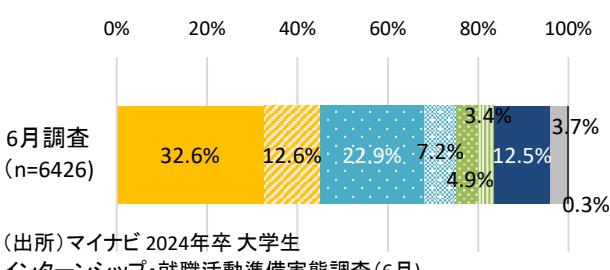
【図1】 【7月】インターンシップ・  
ワンデー仕事体験  
参加状況



【図2】 【7月】参加したインターンシップ・ワンデー仕事体験  
の開催日程(すべて)



【図3】 インターンシップ・ワンデー仕事体験に  
参加するにあたってどのような方針で活動したいか



■ 短期間(半日・1日)のプログラムにできるだけたくさん参加したい

■ 短期間(半日・1日)のプログラムに少しだけ参加したい

■ 「2~5日未満」のプログラムにできるだけたくさん参加したい

■ 「2~5日未満」のプログラムに少しだけ参加したい

■ 長期間(5日以上)のプログラムにできるだけたくさん参加したい

■ 長期間(5日以上)のプログラムに少しだけ参加したい

■ 自分の志向にあうプログラムだけに限定して、期間に関係なく参加したい

■ まだわからない

■ 極力参加したくない

#### ■ 口本資料について ■

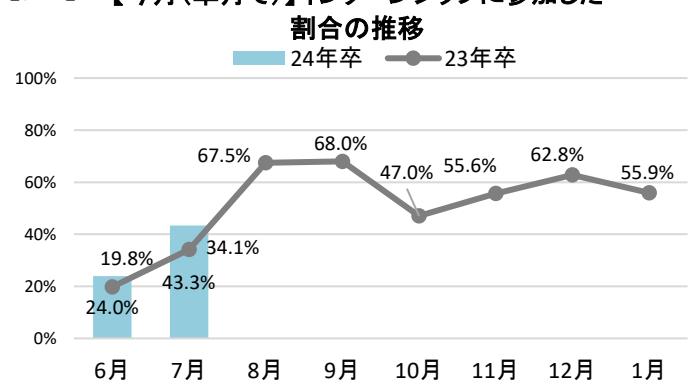
本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。

資料のご利用やご質問等に関しては下記にご連絡ください。

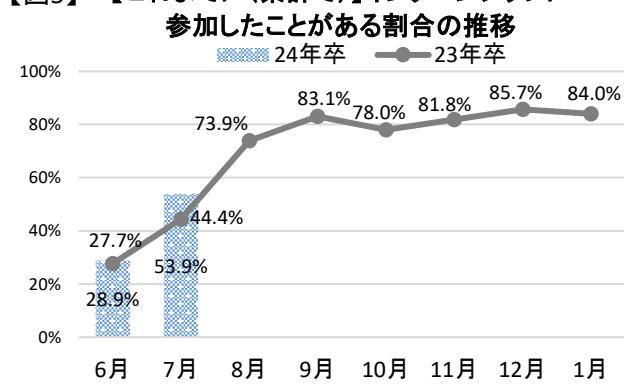
株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ統括部

E-mail : myrm@mynavi.jp

【図4】 【今月(単月で)】インターンシップに参加した割合の推移



【図5】 【これまでに(累計で)】インターンシップに参加したことがある割合の推移

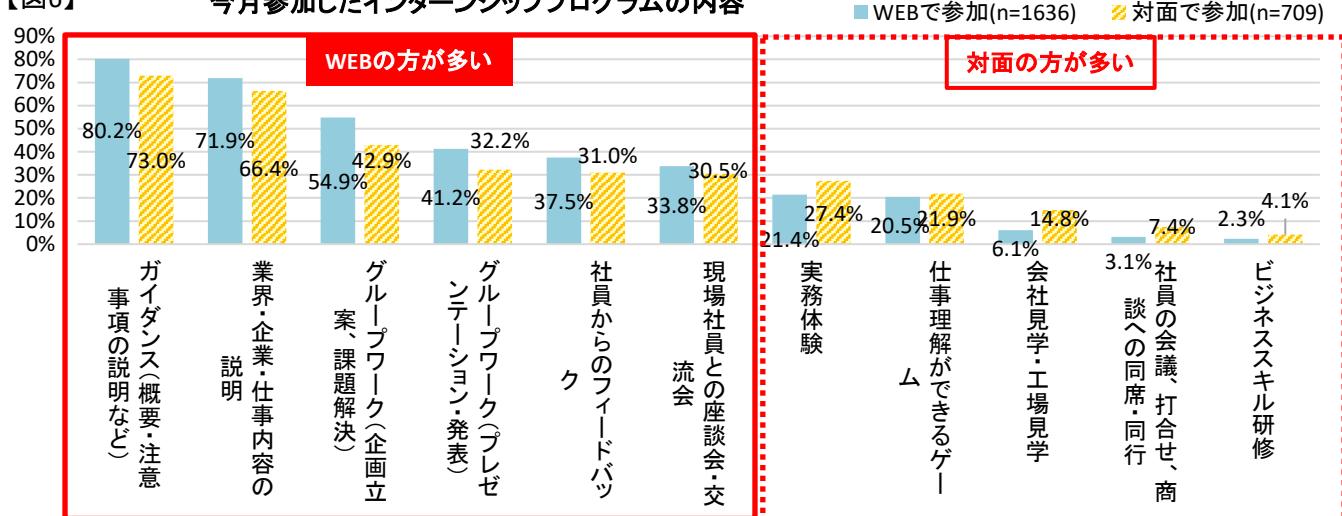


※毎月回答者が異なるため、応募率・参加率が前月を下回る場合があります

## ■ 参加したインターンシップのプログラムはガイダンスや説明、ワークなどはWEB、実務経験や現場での活動は対面が多い傾向

参加したプログラムを開催形式別に聞いたところ、どちらも「ガイダンス」が最多、ついで「業界・企業内容の説明」となったが、これらはプログラムの前段で事前学習の一環で多く実施されるものであるため、3番目以降の内容に注目したい。次に多いのが「グループワーク」だが、WEB開催のほうが多いようだ。また、対面開催のほうが多い項目を見ると「実務体験」「仕事が理解できるゲーム」「会社見学・工場見学」が続く。企業側への調査(※1)でわかったとおり、インターンシップはWEBと対面の両方を使う企業もあるので、インターンシッププログラムの内容をさらに詳細に分けて形式を使い分けているケースもあると予想される。【図6】

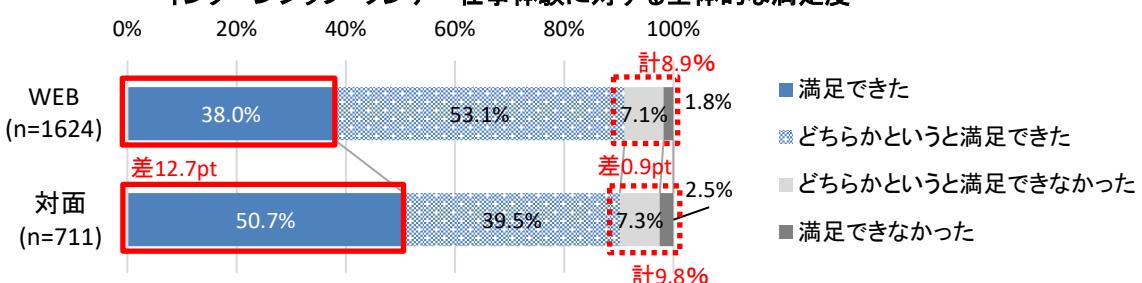
【図6】 今月参加したインターンシッププログラムの内容



参加したプログラムについての満足度を開催形式別に聞いたところ、全体的に満足度は高かった。ただし、「対面」のほうが「満足できた」の割合が高く50.7%で、「WEB」との差は12.7ptとなっており、より満足度が高かったのは「対面」参加と言えるだろう。ただし、若干ではあるが「満足できなかった(どちらかというと、含む)」の割合も「対面」のほうが高くなっている。本調査だけでは結論は出せないが、「対面」の場合、参加経験が少ないという希少さがある一方で、"わざわざ"訪れるため労力や時間の負荷、交通費といった金銭的負荷があるため、その分、学生側の期待が大きくなり、満足感も不満感も持ちやすいのではないかと推測される。【図7】

【図7】

前回で回答した【WEB/対面】で開催された  
インターンシップ・ワンデー仕事体験に対する全体的な満足度

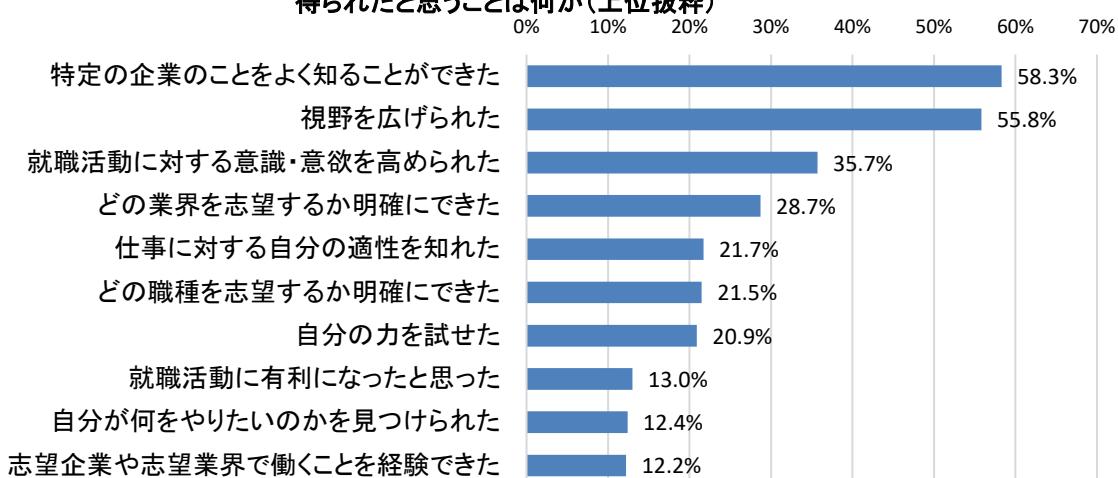


■ インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加して得られたことは「特定の企業のことをよく知ることができた」が最多で58.3%

インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加して得られたと思うことを聞いたところ「特定の企業のことをよく知ることができた」が最多で58.3%、次いで「視野を広げられた」が55.8%となっていた。半数を超えていたのはこの2項目だが、インターンシップ参加が「志望企業の絞り込み(焦点化)」と「志望対象を拡大(展望化)」の両方に役立っていることがわかる【図8】。また、自由記入で回答したもらった内容には「他大学の人と交流するなかで自分を客観視することができた」や「社会人を疑似体験できた」などの意見がみられた。

【図8】

インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加して  
得られたと思うことは何か(上位抜粋)



<自由記入>

○自分を客観的に見ることができた

属性	エリア	内容
理系 男子	関東	自分が志望している業界・企業にどのような就活生が集まっているのか知ることができ、就職活動の意欲を向上できました。自己紹介をする中で、各参加者の大学名や専攻などについて聞く機会がありました。そこで、 <u>自分の立ち位置が明確になりました</u> 。参加を通じて自分が目指す業界・企業はレベルが高く、このままでは納得して内定を承諾することが難しいという結論に至りました。そして、就職活動の意欲が向上し <u>企業研究や適性試験の学習をより高い意識を持って取り組むようになった</u> だけでなく、 <u>資格試験に向けた学習やプログラミング学習といった自主的に行動する能力を養うことができました</u> 。
文系 男子	関東	色々なISに参加したこと、人事の方や社会人の方のお話を多く聞くことが出来、何を大事にすべきかなどを採用する側の立場から視点で見ることが出来たというのも大きかったと考えている。 <u>自分自身のことをよく知ること、相手のことをよく知り、仕事の内容も把握することなど、今の自分に何が足りていないのかを理解することが出来た</u> 。それと同時に、今の自分がやるべきことを自然と見出すことが出来たと思う。

○ネットではわからない情報が得られた

属性	エリア	内容
理系 女子	九州	グループワークを通して、希望職種を体験することで、職種への理解を深めることができた、また、社員の方からのフィードバックもあり、グループディスカッションの練習の良い機会になった。また、質疑応答の時間を長く設けてくださったので、 <u>ネットにはない情報を色々伺うことが出来、企業への理解がかなり深められた</u> 。
文系 女子	関東	インターンシップやワンデー仕事体験の前には当然企業研究を行なうが、その時 <u>自分が導き出した企業のイメージとプログラムに参加して得たイメージが案外食い違つ多かった</u> 。自分で得た印象よりも実際に話を聞いた方が印象が良くなったということは少なかったが、おかげで <u>自分の企業研究の甘さに気付くことができたし、高校時代より頑なに変えなかった進路以外の別の道を見出すきっかけにもなった</u> 。とにかく、実際に話を聞くのはとてもためになることだと分かった。

○社会人を疑似体験できた

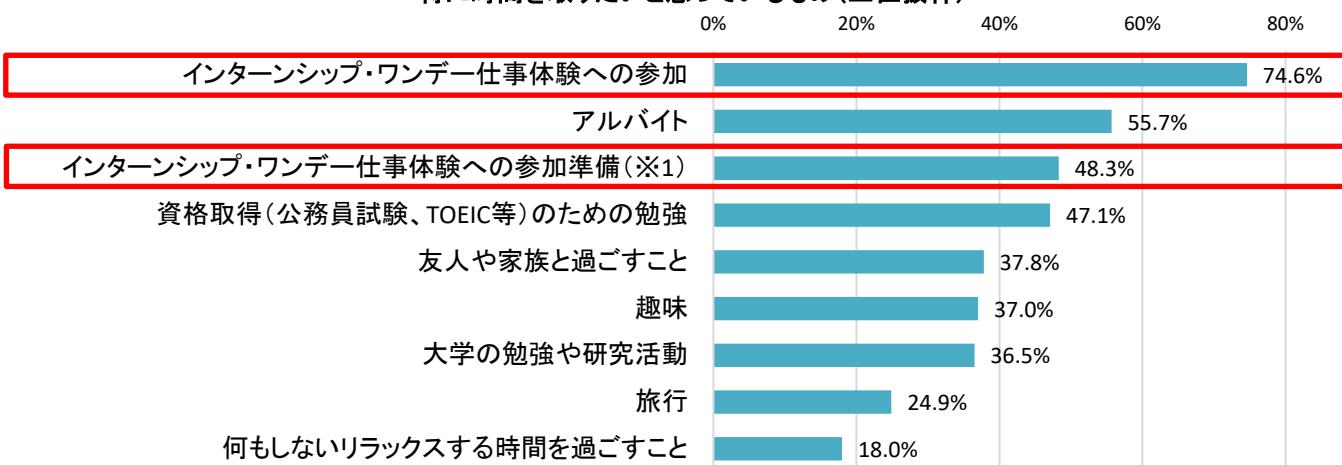
属性	エリア	内容
理系男子	中国	インターンシップ・ワンデー仕事体験のプログラムに参加してよかったですと思ふことは、大きく分けて2つあります。1つは、実際に職場の雰囲気や仕事を体験できたことです。 <u>実際に目で見て触れることで、就職後のビジョンが想像できるようになります</u> 。2つ目は、社会人としての在り方を考えるきっかけになったことです。 <u>大学生活では感じることができない、責任感を強く意識しました</u> 。
文系女子	九州	インターンシップの期間は3ヶ月で長期でしたが、 <u>自分が卒業後、どの職種についているのか、自分はどの職種が向いているのかを知ることができます</u> 。また、インターンシップに参加することで、社外の人からはその職場の一人として見られ、責任を持った行動をすることができ、 <u>模擬社会人の体験が出来ました</u> 。

## ■ 夏季休暇の間に特に時間を取りたいと思っていることは「インターンシップ・ワンデー仕事体験への参加」が最多で74.6%

多くの大学で8月から夏季休暇に入っているが、その間にしたいことを聞いたところ「インターンシップ・ワンデー仕事体験への参加」が最多で74.6%だった。また、「インターンシップ・ワンデー仕事体験への参加準備」が48.3%となっており、多くの学生が夏季休暇を利用してインターンシップ・ワンデー仕事体験に関する活動を予定しているようだ。それ以外では「アルバイト(55.7%)」や「資格取得のための勉強(47.1%)」など様々な活動を予定しており、忙しく過ごしている様子がうかがえる結果となった。【図9】

【図9】

大学の夏季休暇(8-9月)はどのように過ごしたいか。  
特に時間を取りたいと思っているもの(上位抜粋)



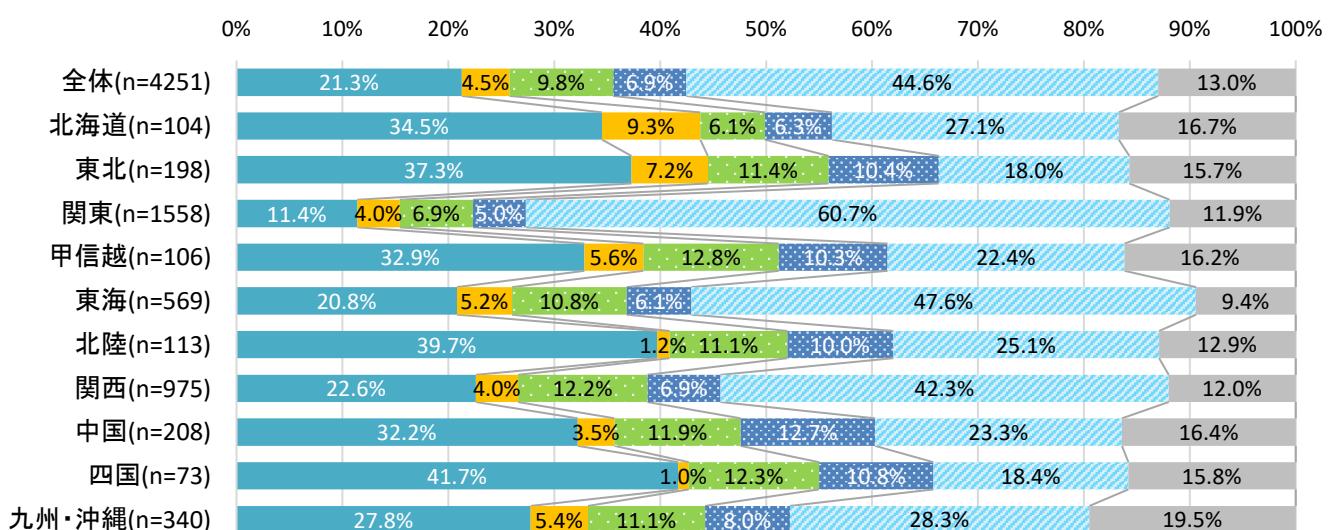
※1:応募先の検索や選考対策など

夏季休暇中にインターンシップ参加のために帰省・遠征をするかを聞いたところ、現住所エリアによって回答が大きくばらついた。関東、東海、関西の学生は「現住所エリアで参加するため帰省の必要がない」が最多だが、そのほかのエリアでは「インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加するために帰省・遠征する(予定含む)」が最多となっている。しかし、「帰省・遠征を断念した」「帰省・遠征を悩んでいる」を合わせるとすべてのエリアで1割を超えており、新型コロナウイルスの感染状況によって、予定をたてづらい状況になっていることが推察される。【図10】

【図10】

<現住所別> 夏季休暇(8-9月)中のインターンシップ参加のための帰省・遠征

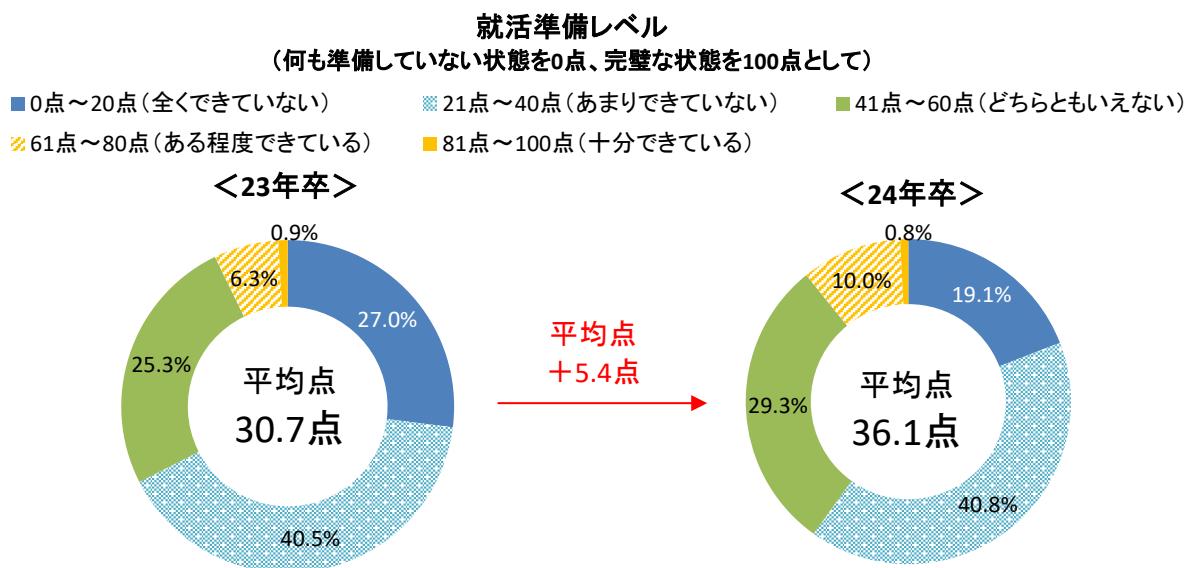
- インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加するために帰省・遠征する(予定含む)
- インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加するための帰省・遠征を断念した
- インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加のための帰省・遠征を悩んでいる
- 対面式の場合は帰省・遠征が必要だが、WEBで参加するため帰省をしない
- 現住所エリアで参加するため帰省の必要がない
- 上記に当てはまるものはない



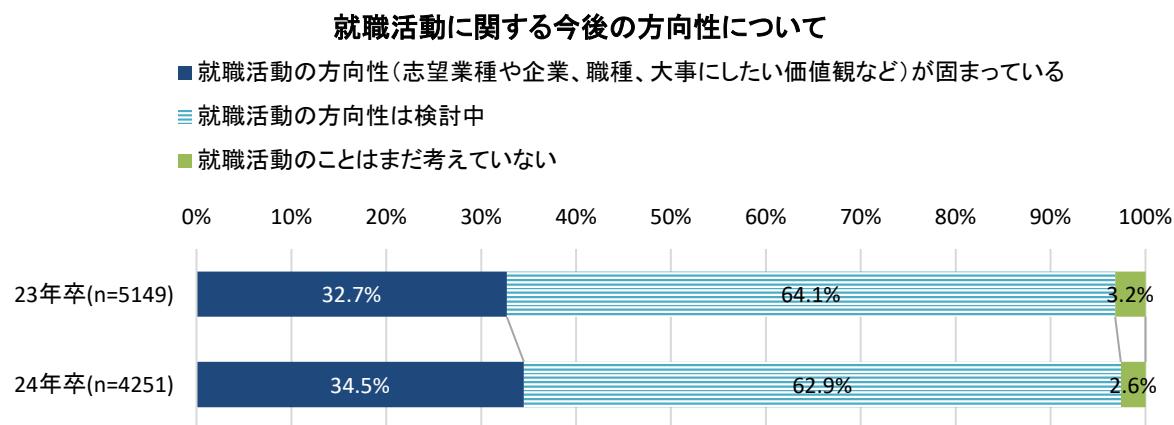
## ■ 現在の就活準備レベルの自己採点はに前年に比べて向上、今後の方針を考えている人の割合も増加

現在の就活準備レベルについて0点を「何も準備をしていない状態」、100点を「十分できている」として自己採点ももったところ、「21～40点(あまりできていない)」が最多で40.8%で、全体的には前年と同様の傾向だが、平均点は5.4点増加しており、準備レベルは向上しているといえる【図11】。また、就職活動に関する今後の方針性について聞いたところ、「就職活動の方向性は検討中」が最多で62.9%、「就職活動の方向性が固まっている」が34.5%と前年よりもわずかに増加しており、わずかではあるが、24年卒学生のほうが就職活動についてすでに考えている人の割合が高い結果となった【図12】。

【図11】



【図12】



## 調査概要

### ■回答者データ

文理男女

全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
4,251	710	1,874	754	913

理系系統別分類

理系全体	大学	大学院	機電系	情報系	土木・建築系	化学系	薬学系	その他理系
1,667	1,022	645	264	255	168	248	211	521

現住所エリア

全体	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州
4,251	104	198	1,558	106	569	113	975	208	73	340

\*全体には海外在住者含む

### ■設問項目

回答形式: 単一回答(SA)、複数回答(MA)、自由記述(FA)

- (1) これまで何社のインターンシップ・ワンデー仕事体験に【応募や申し込み】をしましたか。(SA)
- (2) 【未応募者に質問】これまで応募に至らなかった理由として、当てはまるものを選んでください。(MA)
- (3) インターンシップ・ワンデー仕事体験に初めて参加をしたのはいつですか。(SA)
- (4) 今月実際に活動した項目をすべて選んでください。(MA)
- (5) 現在の就活準備レベルはどれくらいだと思いますか(SA)
- (6) 今月何社のインターンシップに応募や申し込みをましたか。(SA)
- (7) インターンシップ・ワンデー仕事体験の選考を受けましたか。(MA)
- (8) 【選考経験がある方に質問】インターンシップ・ワンデー仕事体験の選考(ES・面接)で聞かれたことを選んでください。(MA)
- (9) 今月何社のインターンシップ・ワンデー仕事体験に参加しましたか。(SA)
- (10) 【今月参加した方に質問】今月インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加した企業の業種をすべて選んでください。(MA)
- (11) 【今月参加した方に質問】今月インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加した企業の従業員規模を選んでください。(MA)
- (12) 【今月参加した方に質問】参加したインターンシップ・ワンデー仕事体験の開催期間を選んでください。(MA)
- (13) 【今月参加した方に質問】参加したインターンシップ・ワンデー仕事体験の開催形式を選んでください。(MA)
- (14) インターンシップ・ワンデー仕事体験のプログラムにおいて【WEB】で参加したプログラムをすべて選んでください。(MA)
- (15) 【WEB】で開催されたインターンシップ・ワンデー仕事体験に対する全体的な満足度として最も当てはまるものをお選びください。(SA)
- (16) インターンシップ・ワンデー仕事体験のプログラムにおいて【対面】で参加したプログラムをすべて選んでください。(MA)
- (17) 【対面】で開催されたインターンシップ・ワンデー仕事体験に対する全体的な満足度として最も当てはまるものをお選びください。(SA)
- (18) インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加して得られたと思うことは何ですか。(MA)
- (19) インターンシップ・ワンデー仕事体験のプログラムに参加してよかったですと思うことがあれば自由に記入してください。(FA)
- (20) インターンシップ・ワンデー仕事体験で話を聞いてみたい社員をすべて選んでください。(MA)
- (21) 【参加経験・参加予定者に質問】参加前の自身の行動として当てはまるものをすべて選んでください。(MA)
- (22) 志望度の高い企業の対面式インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加する場合、どのエリアまで足を運びますか。(MA)
- (23) <夏季休暇(8~9月)中>インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加するにあたって、どのような方針で活動しますか。(MA)
- (24) <夏季休暇(8~9月)中>インターンシップ参加のために帰省・遠征について当てはまるものを選んでください。(SA)
- (25) 就職活動の方向性について、現在の状況に当てはまるものを選んでください。(SA)
- (26) 大学の夏季休暇(8~9月)はどのように過ごしたいですか。(SA)
- (27) 社会人になったとき(2024年4月以降)、どのような働き方が理想ですか。(SA)
- (28) 参議院選挙ではさまざまな政策が争点になりましたが、あなたが関心を持ったものがありますか。(SA)
- (29) 前問以外で、現在あなたが関心を持っている社会問題があれば教えてください。(FA)

## (1) これまで何社のインターンシップ・ワンデー仕事体験に【応募や申し込み】をしましたか。(SA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒全体
1社		7.9%	8.5%	7.2%	8.4%	7.8%	5,149
2社		10.3%	11.0%	8.9%	11.7%	9.4%	10.8%
3社		12.1%	10.6%	12.8%	13.0%	12.6%	12.7%
4社		9.9%	9.6%	8.9%	11.1%	10.8%	13.9%
5社		11.2%	10.4%	12.2%	10.3%	12.0%	11.2%
6社		7.2%	6.2%	7.2%	8.4%	7.6%	10.6%
7社		4.7%	5.1%	4.7%	3.8%	5.1%	5.8%
8社		4.0%	3.2%	3.6%	5.0%	4.7%	4.4%
9社		2.0%	2.1%	2.3%	1.6%	2.1%	3.2%
10社		8.1%	7.5%	9.6%	7.4%	7.1%	1.5%
11社		1.1%	1.0%	1.3%	1.1%	0.9%	※16.3% 「10社以上」
12社		1.5%	1.3%	1.6%	1.2%	2.1%	-
13社		1.1%	0.8%	1.4%	1.1%	1.2%	-
14社		0.7%	0.8%	0.4%	0.9%	0.9%	-
15社		2.9%	3.5%	2.6%	3.1%	1.5%	-
16社		0.4%	0.4%	0.6%	-	0.8%	-
17社		0.2%	0.1%	0.3%	0.1%	0.3%	-
18社		0.3%	0.3%	0.4%	0.1%	0.2%	-
19社		0.2%	0.1%	0.4%	-	0.1%	-
20社以上		5.9%	6.9%	6.8%	3.7%	5.3%	-
これまでに応募や申し込みをしていない		8.4%	10.6%	6.9%	8.0%	7.4%	-
応募・申し込み経験ありの割合		91.6%	89.4%	93.1%	92.0%	92.6%	9.5%
							90.5%

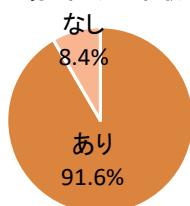
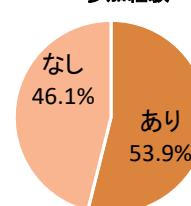
## (2) 【未応募者に質問】これまで応募に至らなかった理由として、当てはまるものを選んでください。(MA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
活動を始めたばかりでそもそも存在を知らなかった		21.2%	24.3%	15.7%	23.2%	19.4%
他のことで忙しく、時間が取れなかった		59.3%	54.3%	62.2%	60.7%	65.7%
応募したいと感じる企業／プログラムが見つけられなかった		17.4%	17.1%	19.7%	10.7%	25.4%
参加準備が面倒になった		15.0%	14.3%	16.5%	14.3%	14.9%
応募締め切りを逃してしまった		9.7%	12.9%	7.1%	7.1%	10.4%
選考対策が間に合わなかった		6.6%	5.7%	5.5%	7.1%	10.4%
参加できるかどうかスケジュールが分からないので応募しなかった		24.4%	15.7%	35.4%	21.4%	32.8%
参加意欲がなかった		13.4%	12.9%	13.4%	16.1%	10.4%

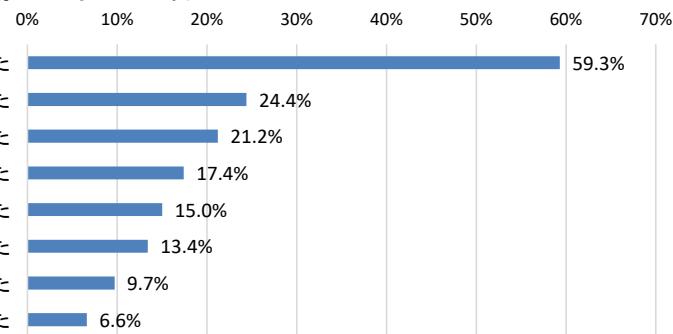
※上位3項目に色付け

## (3) インターンシップ・ワンデー仕事体験に初めて参加をしたのはいつですか。(SA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒全体
2022年3月以前		8.5%	6.5%	8.8%	9.4%	10.6%	5,149
2022年4月		1.2%	1.4%	1.1%	1.2%	1.2%	7.6%
2022年5月		3.1%	3.1%	2.7%	3.1%	3.7%	0.9%
2022年6月		18.5%	21.3%	20.9%	14.1%	14.6%	2.1%
2022年7月		22.7%	23.0%	24.2%	21.8%	20.5%	13.1%
参加したことない		46.1%	44.8%	42.3%	50.5%	49.4%	20.8%
これまでに「参加経験あり」の割合		53.9%	55.2%	57.7%	49.5%	50.6%	55.6%
							44.4%

インターンシップ・ワンデー仕事体験  
応募・申し込み経験インターンシップ・ワンデー仕事体験  
参加経験

【未応募者】これまで応募に至らなかった理由

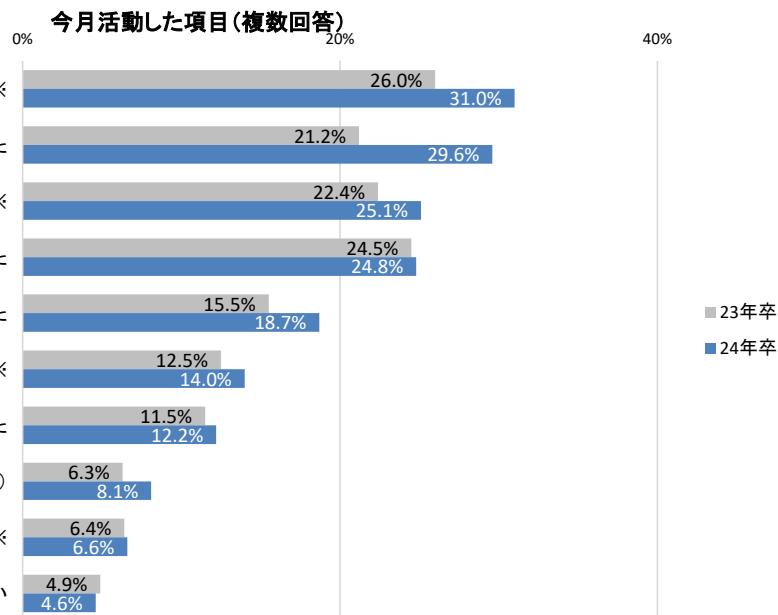


## (4) 今月実際に活動した項目をすべて選んでください。(MA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒全体	増減
業界研究をした		52.5%	55.1%	47.1%	56.9%	50.9%	50.2%	2.3%
企業研究をした		54.5%	53.1%	49.9%	60.6%	56.6%	51.1%	3.4%
仕事(職種)研究をした		35.0%	32.7%	32.2%	40.3%	36.8%	34.8%	0.2%
自己分析をした		54.2%	54.8%	56.0%	52.4%	52.2%	52.7%	1.5%
OB・OG、社会人の話を聞いた		12.2%	9.3%	13.7%	13.8%	12.7%	11.5%	0.7%
大学のキャリアセンターに相談した		18.7%	19.3%	24.1%	13.7%	14.1%	15.5%	3.2%
大学主催のガイダンスに出席した		24.8%	24.9%	29.2%	21.5%	20.6%	24.5%	0.3%
インターンシップ・ワンドー仕事体験に応募や申し込みをした		62.7%	56.8%	70.9%	57.4%	67.1%	61.2%	1.5%
個別企業説明会(WEB含む)に参加した※		31.0%	26.9%	33.2%	31.4%	34.3%	26.0%	5.0%
合同企業説明会(WEB含む)に参加した※		40.1%	37.3%	45.3%	37.5%	39.0%	37.6%	2.5%
エントリーシートを取り寄せた※		6.6%	5.1%	7.5%	6.5%	8.1%	6.4%	0.2%
エントリーシートを提出した※		44.0%	38.0%	46.4%	47.7%	45.1%	45.8%	-1.8%
エントリーシートが通過した※		25.1%	22.1%	23.4%	29.3%	28.0%	22.4%	2.7%
適性検査や筆記試験を受けた※		37.2%	33.4%	37.0%	41.4%	38.8%	32.9%	4.3%
面接を受けた(WEB含む)※		14.0%	11.0%	12.6%	19.0%	14.7%	12.5%	1.5%
インターンシップ・ワンドー仕事体験に参加した		29.6%	28.5%	35.9%	23.6%	28.6%	21.2%	8.4%
リクルーターと会った(WEB含む)		3.9%	2.5%	3.3%	5.6%	5.1%	2.4%	1.5%
面接以外で人事担当者と会った(WEB含む)		8.1%	7.9%	8.3%	8.0%	8.1%	6.3%	1.8%
上記に当てはまるものはない		4.6%	4.9%	3.4%	5.6%	4.6%	4.9%	-0.3%

※ インターンシップ・ワンドー仕事体験に関するものに限定

※上位3項目に色付け



## (5) 現在の就活準備レベルはどれくらいだと思いますか(SA)

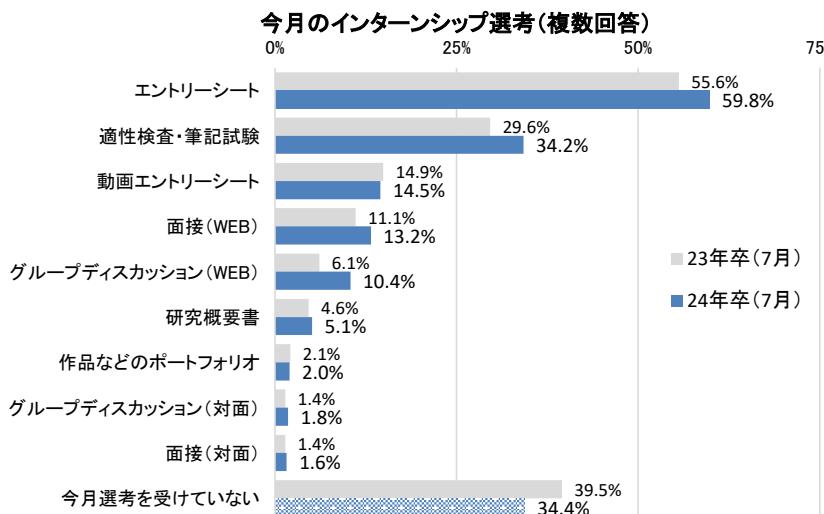
	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒全体
0点～20点(全くできていない)		19.1%	22.0%	19.8%	14.9%	18.8%	27.0%
21点～40点(あまりできていない)		40.8%	38.2%	45.6%	36.7%	43.3%	40.5%
41点～60点(どちらともいえない)		29.3%	29.6%	26.3%	33.6%	27.7%	25.3%
61点～80点(ある程度できている)		10.0%	9.4%	7.9%	13.5%	9.5%	6.3%
81点～100点(十分できている)		0.8%	0.8%	0.5%	1.3%	0.7%	0.9%
平均		36.1	35.8	34.7	39.9	36.0	30.7

## (6) 今月何社のインターンシップに応募や申し込みをましたか。(SA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒全体
1社		12.3%	11.8%	11.3%	13.8%	12.9%	13.7%
2社		16.3%	15.2%	15.6%	18.4%	16.2%	20.1%
3社		15.7%	12.8%	17.2%	16.8%	17.0%	16.4%
4社		10.9%	11.0%	11.4%	11.0%	9.6%	10.8%
5社		10.1%	10.8%	10.4%	8.6%	10.2%	9.1%
6社		5.4%	4.9%	5.7%	6.0%	4.7%	4.3%
7社		4.2%	5.5%	3.5%	3.4%	4.4%	2.7%
8社		2.7%	3.0%	2.9%	2.0%	2.8%	2.1%
9社		1.1%	1.1%	1.2%	0.8%	1.2%	0.4%
10社以上		8.9%	10.2%	10.1%	6.6%	7.3%	6.9%
今月応募や申し込みをしていない(0社)		12.4%	13.5%	10.8%	12.5%	13.6%	13.5%
今月の平均応募社数 ※0社除く		4.5	4.8	4.7	4.0	4.4	3.4

## (7) インターンシップ・ワンデー仕事体験の選考を受けましたか。(MA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒全体	増減
エントリーシート		59.8%	57.2%	59.4%	64.5%	58.4%	55.6%	<b>16.2pt</b>
作品などのポートフォリオ		2.0%	2.0%	2.2%	2.0%	1.2%	2.1%	<b>0.0pt</b>
研究概要書		5.1%	1.0%	0.9%	12.2%	11.5%	4.6%	<b>1.8pt</b>
動画エントリーシート		14.5%	14.4%	13.5%	14.3%	17.6%	14.9%	<b>6.7pt</b>
適性検査・筆記試験		34.2%	31.4%	32.2%	38.7%	36.7%	29.6%	<b>9.9pt</b>
グループディスカッション(対面)		1.8%	3.2%	1.2%	1.2%	1.0%	1.4%	<b>0.6pt</b>
グループディスカッション(WEB)		10.4%	13.0%	9.0%	10.5%	7.7%	6.1%	<b>3.2pt</b>
面接(対面)		1.6%	2.0%	1.7%	1.5%	0.9%	1.4%	<b>0.8pt</b>
面接(WEB)		13.2%	10.8%	11.2%	18.4%	13.9%	11.1%	<b>7.7pt</b>
今月選考を受けていない		34.4%	34.6%	36.4%	29.7%	37.5%	39.5%	<b>-16.3pt</b>
今月選考を受けた		65.6%	65.4%	63.6%	70.3%	62.5%	60.5%	<b>11.6pt</b>



## (8) 【選考経験がある方に質問】インターンシップ・ワンデー仕事体験の選考(ES・面接)で聞かれたことを選んでください。(MA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒全体
自身の強みや特長について		80.5%	81.0%	81.0%	79.5%	80.0%	2,565
学業・研究・ゼミについて		66.0%	58.2%	60.5%	76.5%	75.5%	80.1%
サークル活動・部活動・ボランティア活動について		44.1%	43.5%	45.5%	42.6%	45.3%	62.8%
留学など海外での経験について		12.7%	14.4%	12.8%	10.3%	13.6%	44.4%
アルバイトについて		32.1%	33.9%	34.6%	27.0%	32.5%	10.7%
保有資格について		31.0%	28.8%	31.8%	31.2%	33.5%	26.8%
趣味・特技について		44.9%	40.1%	48.7%	42.3%	52.1%	30.4%
チームでの取り組み経験について		22.1%	19.2%	22.5%	24.3%	23.3%	43.8%
志望理由		74.9%	67.5%	78.0%	75.9%	83.3%	21.0%
参加するにあたっての目標		38.5%	37.3%	39.8%	35.6%	44.0%	73.5%
業界・企業選びの軸		16.5%	17.5%	14.5%	17.4%	16.7%	37.9%
企業への逆質問		15.4%	10.1%	14.0%	21.2%	19.5%	13.4%
時事問題について		3.6%	2.2%	2.8%	4.8%	6.2%	13.7%
その他		4.4%	4.3%	5.0%	3.6%	4.9%	3.3%
							3.4%

## (9) 今月何社のインターンシップ・ワンデー仕事体験に参加しましたか。(SA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒全体
1社		19.4%	19.3%	20.3%	18.2%	19.4%	18.1%
2社		11.0%	11.8%	11.7%	9.4%	10.2%	8.6%
3社		6.3%	7.5%	6.6%	5.4%	4.6%	4.2%
4社		2.6%	2.7%	3.7%	1.9%	1.5%	1.0%
5社		1.9%	2.3%	2.1%	1.2%	1.8%	1.0%
6社		1.1%	1.5%	1.1%	0.8%	1.0%	0.3%
7社		0.4%	0.6%	0.3%	0.4%	0.3%	0.3%
8社		0.2%	0.3%	0.2%	—	—	0.1%
9社		0.1%	0.1%	0.2%	—	0.1%	0.1%
10社以上		0.3%	0.1%	0.3%	0.5%	0.3%	0.5%
今月参加していない	56.7%	53.8%	53.4%	62.2%	60.8%		65.9%
今月インターンシップに参加した割合		43.3%	46.2%	46.6%	37.8%	39.2%	34.1%
今月のインターンシップ参加社数(平均)※0社除く		2.2	2.3	2.2	2.1	2.1	2.0

## (10) 【今月参加した方に質問】今月インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加した企業の業種をすべて選んでください。(MA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒全体
建設・設備工事		8.2%	10.7%	6.3%	8.7%	6.3%	9.2%
住宅・インテリア		12.8%	14.2%	17.2%	7.2%	7.1%	14.4%
食品・農林・水産		10.2%	10.4%	11.4%	6.1%	13.4%	11.3%
アパレル・服飾関連		4.4%	4.1%	7.1%	2.2%	1.4%	2.8%
繊維・化学・ゴム・ガラス・セラミック		3.6%	2.2%	1.6%	6.1%	8.5%	3.9%
薬品・化粧品		6.0%	2.5%	4.8%	7.9%	15.1%	5.9%
鉄鋼・金属・鉱業		1.8%	2.5%	0.8%	2.2%	1.7%	1.2%
機械・プラント		3.5%	1.6%	1.9%	9.0%	3.7%	3.3%
電子・電気機器		5.2%	2.5%	2.1%	14.1%	5.4%	6.6%
自動車・輸送用機器		5.5%	8.5%	2.9%	6.9%	2.0%	5.6%
精密・医療機器		3.4%	1.9%	1.0%	9.0%	3.7%	1.9%
印刷・事務機器・日用品		2.7%	2.2%	3.0%	1.8%	4.8%	2.2%
スポーツ・玩具・ゲーム製品		1.4%	2.2%	1.4%	0.7%	0.9%	1.5%
その他メーカー		3.1%	4.4%	3.0%	1.8%	2.0%	1.6%
総合商社		4.0%	6.6%	4.3%	0.7%	1.7%	3.0%
専門商社		3.5%	4.4%	4.8%	0.7%	2.8%	2.6%
百貨店・スーパー・コンビニ		5.9%	7.5%	7.7%	1.4%	4.3%	4.5%
専門店		2.2%	1.9%	4.0%	0.7%	0.9%	2.4%
銀行・証券		6.2%	11.0%	5.6%	2.5%	1.7%	2.9%
クレジット・信販・リース・その他金融		2.9%	5.7%	2.4%	0.7%	0.6%	2.1%
生保・損保		2.4%	2.5%	4.0%	0.4%	1.1%	1.8%
放送・新聞・出版		3.0%	3.8%	4.9%	—	1.4%	2.2%
広告・芸能		4.7%	4.7%	8.3%	0.4%	2.3%	4.0%
ソフトウェア・情報処理・ネット関連		17.5%	17.3%	14.1%	23.8%	16.5%	17.5%
ゲームソフト		0.6%	1.3%	0.3%	0.4%	0.3%	0.7%
通信		3.3%	2.8%	2.9%	4.7%	2.8%	2.7%
鉄道・航空		1.2%	1.9%	1.0%	1.1%	0.3%	0.6%
陸運・海運・物流		2.6%	3.5%	3.0%	1.1%	1.4%	2.5%
電力・ガス・エネルギー		2.5%	1.9%	1.6%	4.7%	2.8%	2.0%
不動産		4.5%	7.5%	4.5%	1.8%	1.4%	5.8%
給食・フードサービス		1.3%	0.9%	1.7%	—	3.1%	0.9%
ホテル・旅行		5.4%	4.7%	10.1%	1.8%	0.6%	2.6%
医療・調剤薬局		4.9%	0.9%	1.6%	7.2%	19.9%	5.0%
介護・福祉サービス		3.4%	3.5%	5.2%	1.4%	1.7%	3.3%
アミューズメント・レジャー		1.9%	2.5%	2.7%	0.4%	0.9%	2.0%
コンサルティング・調査		4.2%	5.0%	5.3%	2.5%	2.0%	4.1%
人材サービス(派遣・紹介)		6.9%	6.3%	8.1%	6.9%	4.8%	4.0%
教育		3.3%	3.1%	5.7%	1.1%	1.1%	3.3%
エステ・理美容・フィットネス		1.1%	0.6%	2.2%	0.4%	0.9%	1.3%
冠婚葬祭		2.0%	0.9%	4.9%	—	0.3%	1.7%
その他サービス		2.7%	3.1%	2.9%	1.4%	3.4%	1.8%
官公庁・公社・団体		0.9%	0.6%	1.9%	—	0.6%	0.9%
建設		21.0%	24.9%	23.5%	15.9%	13.4%	23.6%
製造(建設除く)		50.8%	45.0%	41.0%	67.8%	62.6%	47.8%
商社		7.5%	11.0%	9.1%	1.4%	4.5%	5.6%
小売		8.1%	9.4%	11.7%	2.1%	5.2%	6.9%
金融		11.5%	19.2%	12.0%	3.6%	3.4%	6.8%
マスコミ		7.7%	8.5%	13.2%	0.4%	3.7%	6.2%
ソフトウェア・通信		21.4%	21.4%	17.3%	28.9%	19.6%	20.9%
インフラ		6.3%	7.3%	5.6%	6.9%	4.5%	5.1%
サービス		41.6%	39.0%	54.9%	24.9%	40.1%	35.8%
官公庁・公社・団体		0.9%	0.6%	1.9%	—	0.6%	0.9%

## (11) 【今月参加した方に質問】今月インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加した企業の従業員規模を選んでください。(MA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒全体
~49人		13.0%	14.1%	14.2%	10.4%	11.5%	1,783
50~99人		7.3%	8.0%	8.4%	5.2%	6.2%	14.7%
100~299人		15.9%	18.3%	16.4%	12.6%	13.6%	9.3%
300~499人		15.9%	15.1%	18.7%	13.8%	14.2%	15.4%
500~999人		19.5%	23.2%	21.8%	14.1%	12.7%	13.5%
1,000~2,999人		29.3%	28.9%	30.6%	27.9%	28.9%	19.7%
3,000~4,999人		16.2%	14.5%	15.9%	17.1%	20.4%	25.6%
5,000人以上		26.3%	22.5%	22.5%	34.9%	31.6%	13.9%
							23.4%

## (12) 【今月参加した方に質問】参加したインターンシップ・ワンデー仕事体験の開催期間を選んでください。(MA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒全体
半日		72.6%	68.8%	78.0%	67.9%	75.6%	1,871
1日		36.0%	39.8%	33.8%	35.4%	33.0%	69.1%
2~4日		9.0%	11.5%	7.4%	10.0%	5.2%	34.9%
5日~1週間程度		1.0%	1.3%	0.7%	1.1%	0.6%	7.3%
2週間程度		0.8%	1.0%	0.4%	1.5%	0.3%	1.4%
1ヶ月程度		0.5%	0.6%	0.2%	0.7%	0.3%	1.0%
1か月以上		1.1%	1.0%	1.5%	0.4%	1.4%	0.6%
							0.4%

## (13) 【今月参加した方に質問】参加したインターンシップ・ワンデー仕事体験の開催形式を選んでください。(MA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
WEBのみ(対面なし)		67.5%	62.7%	67.0%	71.1%	74.9%
どちらかというとWEBが多かった(対面のほうが少ない)		11.1%	11.8%	12.5%	9.2%	8.9%
WEBと対面が半々		8.9%	9.9%	8.5%	8.4%	8.1%
どちらかというと対面が多かった(WEBのほうが少ない)		2.3%	3.2%	1.4%	2.6%	2.3%
対面のみ(WEBなし)		10.2%	12.4%	10.7%	8.8%	5.8%

## (14) インターンシップ・ワンデー仕事体験のプログラムにおいて【WEB】で参加したプログラムをすべて選んでください。(MA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
ガイダンス(概要・注意事項の説明など)		80.2%	80.1%	84.2%	76.7%	76.1%
業界・企業・仕事内容の説明		71.9%	69.1%	78.3%	65.6%	72.4%
実務体験		21.4%	25.2%	21.0%	18.6%	17.9%
社員の会議、打合せ、商談への同席・同行		3.1%	4.6%	2.5%	2.0%	3.0%
会社見学・工場見学		6.1%	5.3%	4.5%	8.7%	7.6%
仕事理解ができるゲーム		20.5%	19.9%	20.0%	24.9%	16.1%
グループワーク(企画立案、課題解決)		54.9%	56.7%	57.3%	49.0%	53.6%
グループワーク(プレゼンテーション・発表)		41.2%	43.3%	43.2%	35.2%	40.9%
現場社員との座談会・交流会		33.8%	28.4%	36.3%	34.8%	39.1%
社員からのフィードバック		37.5%	32.6%	44.0%	30.8%	43.9%
ビジネススキル研修		2.3%	2.5%	1.9%	2.8%	2.1%

## (15) 【WEB】で開催されたインターンシップ・ワンデー仕事体験に対する全体的な満足度として最も当たはまるものをお選びください。(SA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
満足できた		38.0%	37.0%	38.8%	36.2%	41.5%
どちらかというと満足できた		53.1%	52.5%	52.8%	55.1%	52.0%
どちらかというと満足できなかった		7.1%	8.3%	7.0%	6.7%	5.2%
満足できなかった		1.8%	2.2%	1.4%	2.0%	1.2%

## (16) インターンシップ・ワンデー仕事体験のプログラムにおいて【対面】で参加したプログラムをすべて選んでください。(MA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
ガイダンス(概要・注意事項の説明など)		73.0%	74.5%	77.8%	67.0%	61.8%
業界・企業・仕事内容の説明		66.4%	62.4%	74.6%	57.3%	73.5%
実務体験		27.4%	29.9%	29.7%	20.4%	23.5%
社員の会議、打合せ、商談への同席・同行		7.4%	12.1%	5.2%	3.9%	2.9%
会社見学・工場見学		14.8%	9.6%	13.0%	22.3%	28.4%
仕事理解ができるゲーム		21.9%	22.3%	25.9%	15.5%	18.6%
グループワーク(企画立案、課題解決)		42.9%	44.6%	48.4%	32.0%	39.2%
グループワーク(プレゼンテーション・発表)		32.2%	30.6%	39.2%	24.3%	30.4%
現場社員との座談会・交流会		30.5%	24.8%	36.3%	28.2%	39.2%
社員からのフィードバック		31.0%	32.5%	35.7%	21.4%	28.4%
ビジネススキル研修		4.1%	3.8%	3.7%	5.8%	2.9%

※上位3項目に色付け

(17) 【対面】で開催されたインターンシップ・ワンデー仕事体験に対する全体的な満足度として最も当てはまるものをお選びください。(SA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
満足できた		50.7%	46.8%	55.3%	48.1%	55.8%
どちらかというと満足できた		39.5%	40.4%	38.9%	38.5%	40.4%
どちらかというと満足できなかった		7.3%	10.3%	4.9%	7.7%	2.9%
満足できなかった		2.5%	2.6%	0.9%	5.8%	1.0%

(18) インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加して得られたと思うことは何ですか。(MA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
どの業界を志望するか明確にできた		28.7%	30.6%	24.0%	33.2%	28.9%
どの職種を志望するか明確にできた		21.5%	23.7%	15.9%	26.5%	22.5%
特定の企業のことによく知ることができた		58.3%	50.2%	62.2%	59.4%	65.4%
視野を広げられた		55.8%	54.7%	58.6%	55.5%	52.0%
自分の専攻が社会で役に立つか知れた		11.7%	8.7%	7.8%	19.4%	16.2%
志望企業や志望業界で働くことを経験できた		12.2%	12.9%	11.1%	12.9%	12.3%
自分の力を試せた		20.9%	22.2%	20.2%	22.3%	17.4%
自分が何をやりたいのかを見つけられた		12.4%	9.3%	14.2%	11.9%	15.9%
仕事に対する自分の適性を知れた		21.7%	17.4%	24.1%	22.9%	23.3%
就職活動に有利になったと思った		13.0%	11.7%	13.8%	14.8%	11.0%
就職活動に対する意識・意欲を高められた		35.7%	33.0%	40.6%	31.6%	36.5%
単位を取得することができた(取得予定含む)		1.6%	0.9%	1.9%	2.3%	1.2%
人脈を広げられた		6.9%	7.5%	6.0%	7.1%	7.6%
自己PRのために企業に話せるネタを作ることができた		8.6%	9.3%	7.7%	10.0%	7.4%
その他		1.0%	1.5%	0.7%	0.6%	1.2%

## (19) インターンシップ・ワンデー仕事体験のプログラムに参加してよかったと思うことがあれば自由に記入してください。(FA)

属性	エリア	内容
理系 男子	関東	自分が志望している業界・企業にどのような就活生が集まっているのか知ることができ、就職活動の意欲を向上できたことです。自己紹介をする中で、各参加者の大学名や専攻などについて聞く機会がありました。そこで、 <u>自分の立ち位置が明確になりました</u> 。参加を通じて自分が目指す業界・企業はレベルが高く、このままでは納得して内定を承諾することが難しいという結論に至りました。そして、就職活動の意欲が向上し <u>企業研究や適性試験の学習をより高い意識を持って取り組むようになった</u> だけでなく、 <u>資格試験に向けた学習やプログラミング学習といった自主的に行行動する能力を養うことができました</u> 。
文系 男子	関東	色々なISに参加したことで、人事の方や社会人の方のお話を多く聞くことが出来、何を大事にすべきかなどを採用する側の立場から視点で見ることが出来たというのも大きかったと考えている。 <u>自分自身のことをよく知ること、相手のことをよく知り、仕事の内容も把握することなど、今の自分に何が足りていないのかを理解することが出来た</u> 。それと同時に、今の自分がやるべきことを自然と見出すことが出来たと思う。
文系 女子	東海	インターンシップに参加した企業についてだけでなく、 <u>業界全体の傾向や、業界分析のヒントまで教えてもらえたのでとても役に立った</u> 。また、オンラインだと敷居が低く、参加しやすいので、いろいろな業種を見て、自分の適性を見極めることができる点も良いと思う。同じ業界を目指している就活生と出会えるので、 <u>空き時間などで今の就活状況の話をお互いにすると刺激になるし、違う視点からの話も聞いて興味深かった</u> 。
理系 男子	中国	インターンシップ・ワンデー仕事体験のプログラムに参加してよかったと思うことは、大きく分けて2つあります。1つは、 <u>実際に職場の雰囲気や仕事を体験できたこと</u> です。実際に目で見て触ることで、就職後のビジョンが想像できるようになりました。2つ目は、 <u>社会人としての在り方を考えるきっかけ</u> になったことです。大学生活では感じることができない、責任感を強く意識しました。
理系 女子	九州	<u>グループワークを通して、希望職種を体験することで、職種への理解を深めることができた</u> 。また、社員の方からのフィードバックもあり、グループディスカッションの練習の良い機会になった。また、質疑応答の時間を長く設けてくださったので、 <u>ネットにはない情報を色々伺うことが出来、企業への理解がかなり深められた</u> 。
文系 女子	関東	インターンシップやワンデー仕事体験の前には当然企業研究を行なうが、その時 <u>自分が導き出した企業のイメージとプログラムに参加して得たイメージが案外食い違うことが多い</u> 。自分で得た印象よりも実際に話を聞いた方が印象が良くなったということは少なかったが、おかげで <u>自分の企業研究の甘さに気付くことができたし、高校時代より頑なに変えなかつた進路以外の別の道を見出すきっかけにもなった</u> 。とにかく、実際に話を聞くのはとてもためになることだと分かった。
理系 女子	関西	<u>ネットで調べるだけでは得られない情報を得ることができてよかったと思いました</u> 。それぞれの企業がどのような理念を持っており、どのような人材が欲しいのか明確に理解することができるものはプログラムに参加しないと得ることができなかつたと思います。企業について深く知った上で応募しないと仮にその企業に就職が決まったとしても働いていく上で自分がやりたかった仕事じゃなかつたり、自分が思っていたことと異なっていたりして転職を考えなくてはならなくなると思いました。また <u>疑問に思ったことを質問できる貴重な場でもあると思います</u> 。
文系 女子	九州	エンジニアはかっこいいなというイメージだけで興味がありました。しかし実際にグループでエンジニアとして一つのものを作り上げるインターンを通してエンジニアの仕事の難しさやグループメンバーとのやりとりの困難さがとてもわかり、 <u>職業理解につながったとともに自分には向いていないなと思いました</u> 。
理系 男子	関東	<u>自分の興味と実際に仕事として付き合っていきたいことかという確認や、適性を知ることが出来た</u> 。夏の序盤に業界や職種を絞る機会を得たことによって、夏の後半や秋以降にかけてのインターンシップ応募に対して前向きになれた。また、秋以降の優先案内が、夏季インターンシップ参加者には送られるということで、短い期間のインターンシップであっても参加する価値があるなど感じた。
理系 男子	中国	インターンシップ・ワンデー仕事体験のプログラムに参加してよかったと思うことは、大きく分けて2つあります。1つは、実際に職場の雰囲気や仕事を体験したことです。 <u>実際に目で見て触ることで、就職後のビジョンが想像できるようになりました</u> 。2つ目は、社会人としての在り方を考えるきっかけになったことです。大学生活では感じることができない、責任感を強く意識しました。
文系 女子	九州	インターンシップの期間は3ヶ月で長期でしたが、 <u>自分が卒業後、どの職種についているのか、自分はどの職種が向いているのかを知ることができました</u> 。また、インターンシップに参加することで、社外の人からはその職場の一人として見られ、責任を持った行動をすることができ、 <u>模擬社会人の体験が出来ました</u> 。
理系 男子	中国	インターンシップを経験することは、 <u>社員の方とコミュニケーションをとることができる機会にもなるので、社会になれるという点でも重要なと思った</u> 。一度経験しておくと次に堂々とふるまえることができたり、どのように進めていけばいいかわかるので参加することは大事だと思った。
理系 女子	関東	<u>いろいろなビジネススキルを身につけられた</u> 。例えばグループワーク(課題解決型)の進め方、考え方を通して、ビジネスとして議論の仕方を学べた。また課題解決型のグループワークのフィードバックが企業選びに役立つものであつたりする等、会社ごとにまったく異なるプログラムを行ってくれたため、業界・会社研究に加えビジネススキルを身につけられた。
文系 女子	九州	<u>一番良かったと思う点は慣れるということです</u> 。これからどんどん本番が近づいていて、いくらやっても緊張はすると思うますが、数をこなせば少しあは自信につながると思いました。それからもうひとつ良かったと思うことは、合同説明会の時よりも <u>人事の方と近い距離で接することができた</u> ことです。自分が大事にしたいこととして「人」ということがあるので、それは実際にインターンシップを通してななければわからないことであると感じています。
文系 男子	関東	大学のテスト期間と重なっているので、1dayを中心に参加しました。それゆえ、様々な企業や業界についての知識を得ることができた。また、 <u>グループワークのフィードバックを通して、自分では気づけない自分の長所や短所を第三者の目線で回答してくださったので、自己分析にも活かされた</u> 。
文系 男子	北海道	自己分析を進めるとともに、実際にインターンシップに参加して企業を見てことで業界研究や自己分析に深みが出たと感じているので参加してよかったなと思っています。また、 <u>他の大学や大学院の学生とインターンの際にグループワークで交流することで、自分にはない知識や見解を同年代の人から得られるというのはすごく勉強になりますし、同年代がこれだけやれているのだから自分も頑張ろうという気持ちになり、モチベーションにもなっています</u> 。

## (20) インターンシップ・ワンデー仕事体験で話を聞いてみたい社員をすべて選んでください。(MA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒全体
1年目の社員		66.6%	64.5%	72.9%	61.9%	65.8%	5,149
5年目以内の社員		69.2%	68.0%	65.6%	73.6%	71.9%	64.4%
10年目以内の社員		27.9%	28.0%	26.1%	28.9%	29.6%	67.2%
11年目以上の社員		23.2%	22.1%	21.7%	26.5%	22.9%	29.9%
管理職(課長・部長など)		28.4%	29.6%	28.8%	28.0%	25.7%	21.1%
経営層(役員・社長など)		20.3%	24.9%	20.2%	18.3%	13.7%	29.9%
自分と同じ大学出身の先輩		46.9%	40.7%	54.2%	45.0%	48.1%	18.6%
大学時代に自分と同じ分野を専攻していた社員		45.6%	31.1%	51.5%	48.8%	58.8%	44.5%
当てはまるものはない		1.7%	2.4%	1.3%	1.5%	1.8%	43.6%
							1.5%

※上位3項目に色付け

## (21) 【参加経験・参加予定者に質問】参加前の自身の行動として当てはまるものをすべて選んでください。(MA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
参加する企業の情報をインターネットで調べた		82.8%	79.3%	84.6%	83.6%	84.7%
参加するにあたっての目標を立てた		26.7%	28.5%	24.8%	29.2%	22.9%
社員への質問をリストアップした		22.2%	21.1%	21.6%	22.8%	25.3%
ビジネスマナーを確認した		37.5%	38.9%	38.9%	35.0%	35.7%
その他(当てはまるものはない)		1.8%	1.9%	1.4%	2.4%	1.5%
特に準備はしない・しなかった		7.4%	9.1%	7.6%	4.9%	7.6%

## (22) 志望度の高い企業の対面式インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加する場合、どのエリアまで足を運びますか。(MA)

参 加 可 能 性 ア リ ア	現住所エリア										24年卒 全体	23年卒 全体
	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州		
回答数	97	188	1,494	98	548	107	940	196	68	319	4,061	5,149
北海道	87.1%	7.2%	1.3%	0.6%	2.2%	-	1.3%	-	3.7%	1.1%	3.8%	7.6%
東北	4.5%	86.0%	2.4%	4.8%	1.8%	0.6%	1.5%	1.4%	1.0%	1.1%	6.1%	12.4%
関東	37.4%	46.8%	96.7%	54.3%	16.3%	23.2%	19.8%	16.9%	21.7%	23.5%	50.5%	63.8%
甲信越	2.7%	5.4%	4.7%	66.8%	2.2%	13.8%	2.1%	2.0%	1.0%	1.6%	5.2%	16.1%
東海	3.3%	7.0%	4.0%	13.8%	95.7%	22.1%	9.0%	6.8%	8.8%	3.1%	17.9%	27.9%
北陸	0.7%	3.0%	1.4%	14.3%	2.8%	80.0%	3.3%	0.7%	2.0%	1.3%	4.5%	11.7%
関西	13.1%	8.5%	3.2%	4.3%	11.1%	17.3%	95.1%	28.2%	41.6%	13.4%	29.2%	38.5%
中国	1.4%	1.3%	1.1%	1.3%	1.2%	0.6%	4.8%	80.3%	40.0%	4.0%	6.7%	14.9%
四国	-	1.0%	0.7%	-	0.8%	-	2.2%	8.7%	79.2%	3.4%	2.9%	10.2%
九州	3.4%	1.3%	1.3%	3.0%	1.4%	-	2.9%	18.8%	6.9%	92.6%	10.0%	14.2%
海外	-	0.7%	0.3%	-	0.1%	0.6%	0.5%	3.1%	-	0.4%	0.6%	1.8%

## (23) &lt;夏季休暇(8~9月)中&gt; インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加するにあたって、どのような方針で活動しますか。(MA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
短期間(半日・1日)のプログラムにできるだけたくさん参加したい		34.2%	37.6%	38.6%	26.8%	29.9%
短期間(半日・1日)のプログラムに少しだけ参加したい		15.0%	15.8%	14.5%	13.0%	18.0%
「2~5日未満」のプログラムにできるだけたくさん参加したい		17.8%	18.7%	18.1%	17.0%	16.4%
「2~5日未満」のプログラムに少しだけ参加したい		7.4%	6.8%	6.9%	9.3%	6.2%
長期間(5日以上)のプログラムにできるだけたくさん参加したい		4.6%	3.9%	1.7%	9.3%	4.6%
長期間(5日以上)のプログラムに少しだけ参加したい		4.1%	3.1%	2.5%	7.6%	3.7%
自分の志向にあうプログラムだけに限定して、期間に関係なく参加したい		11.8%	8.3%	12.9%	12.5%	16.2%
まだわからない		4.2%	4.9%	3.9%	3.8%	3.9%
夏季休暇中は極力参加したくない		0.9%	0.8%	0.9%	0.8%	1.0%

## (24) &lt;夏季休暇(8~9月)中&gt; インターンシップ参加のために帰省・遠征について当てはまるものを選んでください。(SA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加するために帰省・遠征する(予定含む)		21.3%	22.0%	13.8%	29.0%	22.7%
インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加するための帰省・遠征を断念した		4.5%	5.5%	3.8%	4.9%	3.0%
インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加のための帰省・遠征を悩んでいる		9.8%	8.6%	9.0%	12.2%	9.7%
対面式の場合は帰省・遠征が必要だが、WEBで参加するため帰省をしない		6.9%	6.5%	5.8%	7.7%	9.0%
現住所エリアで参加するため帰省の必要がない		44.6%	42.8%	54.9%	34.2%	43.9%
上記に当てはまるものはない		13.0%	14.6%	12.8%	11.9%	11.7%

## (25) 就職活動の方向性について、現在の状況に当てはまるものを選んでください。(SA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子	23年卒全体
就職活動の方向性(志望業種や企業、職種、大事にしたい価値観など)が固まっている		34.5%	33.5%	27.6%	41.8%	38.9%	5,149
就職活動の方向性は検討中		62.9%	62.8%	70.7%	55.4%	59.1%	32.7%
就職活動のことはまだ考えていない		2.6%	3.7%	1.8%	2.8%	2.0%	64.1%
							3.2%

## (26) 大学の夏季休暇(8~9月)はどうのように過ごしたいですか。(SA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
アルバイト		55.7%	59.2%	66.5%	40.5%	51.2%
資格取得(公務員試験、TOEIC等)のための勉強		47.1%	47.9%	54.4%	40.6%	40.5%
部活やサークル活動		17.9%	22.5%	20.4%	12.1%	12.4%
大学の勉強や研究活動		36.5%	23.7%	30.1%	50.8%	54.1%
大学院進学のための準備		2.8%	2.5%	0.9%	5.2%	3.5%
インターンシップ・ワンデー仕事体験への参加		74.6%	72.4%	80.1%	70.2%	75.0%
インターンシップ・ワンデー仕事体験への参加準備(応募先の検索や選考対策など)		48.3%	45.4%	55.2%	43.0%	49.2%
趣味		37.0%	37.3%	40.7%	33.6%	34.3%
友人や家族と過ごすこと		37.8%	35.8%	44.2%	30.4%	41.2%
1何もしないリラックスする時間を過ごすこと		18.0%	14.9%	22.0%	15.4%	20.9%
旅行		24.9%	23.8%	27.5%	22.5%	25.7%
海外留学(短期含む)		1.5%	1.0%	3.0%	0.5%	0.8%
ボランティア活動		5.6%	6.6%	8.0%	2.1%	4.1%
その他		2.9%	2.8%	2.8%	2.7%	3.7%

## (27) 社会人になったとき(2024年4月以降)、どのような働き方が理想ですか。(SA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
毎日出社型勤務がいい		19.1%	19.9%	15.6%	21.5%	21.2%
シフト制で出社とリモートワーク併用がいい		18.1%	20.0%	17.4%	18.3%	14.7%
自身の都合に合わせて出社かリモートワークかを選べるといい		52.1%	47.3%	58.1%	48.8%	55.0%
毎日リモートワークがいい		2.6%	3.4%	2.1%	2.9%	1.6%
わからない		8.1%	9.4%	6.7%	8.5%	7.4%

## (28) 参議院選挙ではさまざまな政策が争点になりましたが、あなたが関心を持ったものはありますか。(SA)

	回答数	全体	文系男子	文系女子	理系男子	理系女子
景気・雇用政策(物価高、賃上げなど)		31.7%	37.4%	24.4%	36.9%	25.8%
教育・子育て政策		13.9%	11.1%	16.5%	11.9%	17.9%
少子高齢化		4.4%	6.1%	3.4%	4.4%	2.8%
女性活躍(男女平等、男性育休など)		7.8%	2.8%	15.3%	1.9%	12.5%
LGBTQ		5.4%	3.3%	10.7%	1.3%	5.8%
環境・エネルギー問題		5.4%	4.9%	3.1%	8.7%	5.8%
SDGs		5.8%	6.1%	4.5%	7.0%	5.9%
税金		6.6%	6.2%	5.9%	8.4%	6.0%
社会保障		3.2%	3.9%	3.5%	2.3%	2.4%
外交・安全保障		4.5%	6.8%	2.6%	4.9%	3.3%
新型コロナウイルス対策		5.3%	4.9%	5.1%	5.9%	6.0%
憲法改正		3.8%	3.6%	3.9%	4.1%	3.3%
その他		2.2%	2.8%	1.2%	2.3%	2.7%

## (29) 前問以外で、現在あなたが関心を持っている社会問題があれば教えてください。(FA)

属性	エリア	内容
文系男子	甲信越	<b>大学に進学するための奨学金が多すぎて社会に出てから返すのが大変だという問題。</b> 今の大学生の悩みとして、奨学金を抱えている人が大半であり、社会に出る前から金銭面での不安があり今後何十年か新卒の少ない給料で返しつつ、生活を送っていくのは厳しいものであると考えています。借金であることを認知しながらもそのことに同意して奨学金を借りているのは事実であるが、高校生の時にこの奨学金を返すことがどれだけ大変かなど検討すらつかないと思います。勉強に意欲のある学生が多い中、金銭面で受験を諦める人もいます。こういった将来社会に出て社会を担うのは若者であるのだから少しでも、奨学金を抱えている学生の負担を減らすような制度を今一度見直して、今よりも制度を充実させてほしいと考えています
文系女子	関東	<b>自分は地球温暖化についてよく考えることがあります。</b> 近年、場所によっては40度を超えるような異常気象が続いているが、これは地球温暖化が関係していて、二酸化炭素等温室効果ガスが増えることで地球全体の気温が上昇してしまっています。年々熱中症で倒れてしまう人が増えていて、夏を過ごすのが苦になってしまっていると思います。私自身も暑いのが苦手なため、そんなに夏が好きではなくなりました。なので、これ以上平均気温が上がらないように地球温暖化についてもっと大きく問題視されればいいなと思っています。人間が100%原因というわけではないですが、ほとんどは人間が原因であることには変わらないので、この問題を他人事に思わず、地球にいる約80億人の人間一人一人がほんのちょっとした対策をすることで、塵も積もって山となり、地球温暖化問題が少しづつ良くなるのではないかと思っています。
文系女子	関東	<b>日本のスタートアップ企業が少ないことです。</b> 物価高や円安も関連し、日本のものづくり技術は現状から予測するに、模倣されていくばかりだと考えます。これでは日本産業全体が国として弱体化してしまう恐れがあり、国内で労働することに不安を感じています。また、日本の優秀な人材や技術者、イノベーションを起こせるような方々が、国内で満足に研究や挑戦ができず、国外へ行ってしまうことも大きな問題点だと感じます。戦後、焼き尽くされてしまったものを復活させるべく、大量生産へ力を入れてきた日本の経営と日本人の根本的な思想は、新たな挑戦に対して消極的になってしまいがちです。私も正直、このままの日本社会で働くよりも成長している海外で働きたいと考えてしまいます。このように感じてしまう社会環境に日本人として心苦しく、当事者であることからも強く関心を抱いています。
理系男子	北陸	<b>私は「健康寿命」と呼ばれる健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間と生物の一生の時間を指す「寿命」が離れていることに關心を持っております。</b> この理由として、少子高齢化社会問題が課題となっている先進国において、高齢者を支えるために若者が受けける社会保障費などの負担は徐々に大きくなっていることが社会問題となっております。我が国においても例外ではなく、健康寿命を延ばすために「健康日本21(第二次)」の施策など国を挙げて行っておりますが根本的な解決には至っておりません。今後さらに寿命のみが伸びた場合、健康寿命外の期間が増大して持続不可能な医療費や増加が伴い、維持できなくなると予想されております。したがって、健康寿命を延ばして寿命との差を縮めることができ国民のみならず世界中の人々の持続可能な生活を支持すると考えているためです。
文系女子	関東	私は北欧学科に所属していて、北欧のジェンダーなどについて学んでいます。そのため、北欧のジェンダーについて進んでいるところなど日本と比べたりすることがありますが、 <b>ジェンダーの問題は昔から練っていて世界共通の問題だと思います。</b> 私たち人間が楽しく幸せに生活を送るために、生活環境や技術面での成長などではなく、まずは男女差別や人種差別、ジェンダーへの固定概念などを変えることが必要だと思います。そのためLGBTQについてはもっと学んでいきたいと思いますし、周りにも広げていきたいと思っています。
文系男子	関東	<b>私は現在脱炭素化に關心があります。</b> とはいっても、本当にやる必要があるのかという観点です。というのも、脱炭素化のために使うソーラーパネルなどを作るのに大量のレアメタルが必要です。しかし、それらを探掘するためには二酸化炭素が地球に与える影響よりも非常に大きな問題を引き起こすと聞いたことがあるからです。問題としては水質汚染や、地質汚染など様々あります。この事実を知ってから世間が推進しているからと言って正義が何かを鵜呑みにせずに、自分なりの情報源や分析が重要であると認識しました。
理系男子	関東	<b>企業で女性が幹部として進出する機会があまりないということ。</b> 特定の分野(アパレルなど)では見かけることはあるが、そういった意味での出世は他企業にはあまりないように思える。また、女性の育児や結婚に対するフォローアップを行なっている企業も少なく、本当にそのようなホワイト企業は一握り。自分が知っている中でも指で数えるほどしかない。高年齢で経験が豊富な男性が出世することは多いが、女性の出世がないことがワンマン企業を作り上げている根本の原因であると思う。
文系女子	関東	<b>労働環境における人材不足が気になっている。</b> 就職活動を進めるうちに、自分が少し興味を持ったIT業界において、人材不足の問題があることを知ったことから、社会全体の少子高齢化による人材不足に少し関心を持った。ITの技術は、AIの技術を用いて人間の代わりにAIに仕事をさせるなど、人材不足への対策に活かすことができると考えられるが、そのIT技術を担う人材も不足しているという点を考えると、難しい問題だと思った。
理系男子	関東	<b>介護離職問題に關心を持っています。</b> 家族を介護するという理由で勤めている会社を退職したり店を置んだりして離職することで、総務省によると、介護や看護のために前の仕事を辞めたという人は約9万9000人となっているそうです。約9万9000人のうち8割が女性でもあります。また、40代から50代のいわゆるミドル世代も多く、退職される企業としても打撃となり社会問題になっており、関心を持っています。
文系女子	東海	<b>選択的夫婦別姓の採用否か。</b> 入籍したらなぜ、姓を変えないといけないのか疑問に感じている。役所での手続きや職場での呼び名など、様々な手続きが必要な点と周囲への影響に懸念がある。一方で姓を変えたいという人もいるのを考慮した結果、選択的夫婦別姓制度が採用されれば、両者の意見を公平に汲み取れるのではないか。そのため、選択的夫婦別姓の採用否かについて関心を持っている。
理系男子	関東	<b>日本はほかの先進国と比べて、経済成長率が低く、その現状を開拓する案もまだ国単位ではないように思えます。</b> 社会問題とは少し話が違うかもしれません、経済面において、日本の将来が不安定なことを考えると何かあったときにはほかの企業や国でも働くことができるスキルを身につけたいと思っています。
理系男子	東北	<b>昨今の物価高には正直苦労しています。</b> 普段必要となる生活用品や食料品が高くなっています。またガソリン代の高騰は車で登校する学生にとって大きな支障となり、学校に行く日が少なくなりました。また円安の進行も深刻です。これらの問題にどう取り組むのか、今後の政策に注目いたします。
文系女子	東海	<b>アンダークラスな若者やヤングケアラーといった若者が抜け出したいけど抜け出すことの出来ない社会問題に興味がある。</b> 自分と同年代の悩みは自分たちが一番理解ができるし、この分野の解決は日本における教育問題や、少子高齢化に繋がりがあり解決が急がれると感じるから。











## (21) 【参加経験・参加予定者に質問】参加前の自身の行動として当てはまるものをすべて選んでください。(MA)

	理系全体	学部	院	機電系	情報系	土木・建築系	化学系	薬学系	その他理系
回答数	1,627	991	636	258	249	163	244	202	511
参加する企業の情報をインターネットで調べた	84.0%	80.2%	89.3%	84.3%	84.6%	84.9%	87.5%	77.9%	83.4%
参加するにあたっての目標を立てた	26.9%	25.1%	29.6%	31.3%	25.5%	26.4%	30.2%	19.9%	25.9%
社員への質問をリストアップした	23.7%	22.0%	26.1%	25.1%	21.6%	22.1%	25.7%	25.6%	22.7%
ビジネスマナーを確認した	35.3%	37.3%	32.4%	38.0%	34.6%	40.6%	32.1%	27.3%	36.4%
その他(当てはまるものはない)	2.1%	2.3%	1.8%	1.1%	2.3%	3.2%	0.8%	4.0%	2.1%
特に準備はしない・しなかった	5.9%	7.0%	4.2%	4.4%	7.1%	3.2%	4.8%	10.2%	6.1%

## (22) 志望度の高い企業の対面式インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加する場合、どのエリアまで足を運びますか。(MA)

	理系全体	学部	院	機電系	情報系	土木・建築系	化学系	薬学系	その他理系
回答数	1,576	967	609	252	236	165	237	190	496
北海道エリア	4.4%	3.7%	5.4%	5.0%	4.0%	3.1%	3.6%	3.4%	5.6%
東北エリア	8.4%	7.2%	10.1%	10.9%	7.4%	8.6%	8.2%	4.6%	8.6%
関東エリア	54.4%	50.2%	60.4%	52.9%	54.5%	53.4%	55.2%	57.7%	54.1%
甲信越エリア	7.1%	5.6%	9.3%	8.8%	4.5%	7.4%	8.3%	4.3%	7.8%
東海エリア	21.0%	18.0%	25.4%	25.5%	20.7%	16.5%	28.4%	14.6%	18.3%
北陸エリア	5.8%	5.5%	6.3%	6.6%	5.0%	5.7%	9.1%	4.7%	4.5%
関西エリア	30.2%	25.9%	36.3%	29.2%	26.3%	32.5%	36.1%	25.0%	30.9%
中国エリア	7.9%	8.0%	7.8%	11.4%	3.4%	7.3%	9.6%	8.2%	7.3%
四国エリア	3.6%	2.8%	4.7%	5.4%	1.0%	3.1%	4.7%	3.5%	3.3%
九州エリア	11.3%	11.5%	11.0%	15.0%	9.6%	8.6%	14.1%	12.3%	9.0%
海外エリア	0.3%	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%	-	-	-	0.6%

## (23) &lt;夏季休暇(8~9月)中&gt;インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加するにあたって、どのような方針で活動しますか。(MA)

	理系全体	学部	院	機電系	情報系	土木・建築系	化学系	薬学系	その他理系
回答数	1,667	1,022	645	264	255	168	248	211	521
短期間(半日・1日)のプログラムにできるだけたくさん参加したい	27.9%	33.2%	20.3%	20.7%	26.8%	23.3%	28.5%	43.2%	29.1%
短期間(半日・1日)のプログラムに少しだけ参加したい	14.8%	17.2%	11.2%	10.5%	15.9%	7.0%	10.7%	24.3%	18.6%
「2~5日未満」のプログラムにできるだけたくさん参加したい	16.8%	14.6%	19.9%	19.4%	15.7%	14.4%	20.6%	9.4%	17.4%
「2~5日未満」のプログラムに少しだけ参加したい	8.2%	6.5%	10.7%	10.2%	6.7%	11.9%	10.6%	1.2%	7.7%
長期間(5日以上)のプログラムにできるだけたくさん参加したい	7.6%	4.8%	11.6%	13.2%	9.4%	11.7%	5.3%	2.3%	4.3%
長期間(5日以上)のプログラムに少しだけ参加したい	6.2%	5.7%	7.0%	11.0%	8.2%	7.3%	5.0%	0.4%	4.1%
自分の志向にあうプログラムだけに限定して、期間に関係なく参加したい	13.8%	12.5%	15.7%	11.6%	13.3%	21.0%	14.8%	10.2%	13.7%
まだわからない	3.9%	4.6%	2.8%	3.0%	3.3%	2.7%	3.6%	7.2%	4.1%
夏季休暇中は極力参加したくない	0.9%	0.9%	0.8%	0.4%	0.7%	0.8%	0.8%	1.9%	0.9%

## (24) &lt;夏季休暇(8~9月)中&gt;インターンシップ参加のために帰省・遠征について当てはまるものを選んでください。(SA)

	理系全体	学部	院	機電系	情報系	土木・建築系	化学系	薬学系	その他理系
回答数	1,667	1,022	645	264	255	168	248	211	521
インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加するために帰省・遠征する(予定含む)	26.8%	23.0%	32.2%	37.4%	23.2%	36.9%	27.3%	12.1%	22.9%
インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加するための帰省・遠征を断念した	4.2%	4.9%	3.3%	4.9%	4.5%	4.6%	2.8%	2.7%	4.8%
インターンシップ・ワンデー仕事体験に参加のための帰省・遠征を悩んでいる	11.3%	11.2%	11.5%	10.8%	10.1%	10.7%	10.6%	13.6%	12.1%
対面式の場合には帰省・遠征が必要だが、WEBで参加するため帰省をしない	8.2%	7.8%	8.7%	7.2%	7.5%	1.6%	10.5%	13.3%	8.6%
現住所エリアで参加するため帰省の必要がない	37.7%	41.8%	31.7%	29.1%	45.5%	37.4%	34.0%	45.5%	38.0%
上記に当てはまるものはない	11.9%	11.3%	12.6%	10.7%	9.1%	8.8%	14.8%	12.8%	13.6%

## (25) 就職活動の方向性について、現在の状況に当てはまるものを選んでください。(SA)

	理系全体	学部	院	機電系	情報系	土木・建築系	化学系	薬学系	その他理系
回答数	1,667	1,022	645	264	255	168	248	211	521
就職活動の方向性(志望業種や企業、職種、大事にしたい価値観など)が固まっている	40.7%	36.5%	46.8%	42.2%	40.3%	47.2%	43.9%	44.0%	34.5%
就職活動の方向性は検討中	56.8%	60.3%	51.7%	56.1%	56.9%	49.3%	53.6%	53.7%	63.0%
就職活動のことはまだ考えていない	0	3.2%	0	1.7%	2.8%	3.5%	2.6%	2.3%	2.5%

## (26) 大学の夏季休暇(8~9月)はどのように過ごしたいですか。(SA)

	理系全体	学部	院	機電系	情報系	土木・建築系	化学系	薬学系	その他理系
回答数	1,667	1,022	645	264	255	168	248	211	521
アルバイト	44.3%	53.6%	30.8%	39.7%	51.9%	46.2%	38.8%	31.9%	49.8%
資格取得(公務員試験、TOEIC等)のための勉強	40.6%	47.3%	30.9%	38.1%	47.6%	42.1%	38.9%	30.9%	42.0%
部活やサークル活動	12.2%	16.1%	6.5%	10.9%	18.7%	17.3%	9.1%	4.2%	11.8%
大学の勉強や研究活動	52.0%	36.9%	73.7%	47.0%	48.9%	42.3%	56.0%	62.2%	55.0%
大学院進学のための準備	4.6%	7.1%	0.9%	5.3%	4.5%	7.8%	2.7%	2.3%	4.8%
インターンシップ・ワンデー仕事体験への参加	71.9%	69.3%	75.6%	73.2%	71.6%	80.0%	71.4%	59.7%	73.0%
インターンシップ・ワンデー仕事体験への参加準備(応募先の検索や選考対策など)	45.2%	43.0%	48.3%	44.2%	46.2%	37.1%	46.9%	46.4%	47.0%
趣味	33.8%	37.4%	28.7%	36.1%	40.9%	34.9%	25.2%	23.0%	36.4%
友人や家族と過ごすこと	34.2%	36.9%	30.3%	31.7%	38.5%	38.6%	29.8%	27.3%	36.8%
何もしないリラックスする時間を過ごすこと	17.4%	19.6%	14.1%	16.6%	22.6%	8.5%	15.8%	21.0%	17.5%
旅行	23.7%	25.1%	21.7%	24.6%	22.9%	31.6%	21.0%	14.9%	25.3%
海外留学(短期含む)	0.6%	0.5%	0.8%	1.1%	0.5%	0.4%	-	0.4%	0.9%
ボランティア活動	2.8%	4.0%	1.1%	2.2%	3.5%	1.1%	0.3%	0.4%	5.9%
その他	3.0%	4.2%	1.3%	0.9%	2.3%	1.9%	2.5%	9.8%	3.1%

## (27) 社会人になったとき(2024年4月以降)、どのような働き方が理想ですか。(SA)

	理系全体	学部	院	機電系	情報系	土木・建築系	化学系	薬学系	その他理系
回答数	1,667	1,022	645	264	255	168	248	211	521
毎日出社型勤務がいい	21.4%	22.9%	19.3%	26.5%	10.6%	17.7%	29.0%	30.3%	18.3%
シフト制で出社とリモートワーク併用がいい	17.0%	17.5%	16.2%	15.5%	16.0%	21.7%	18.2%	13.3%	17.6%
自身の都合に合わせて出社かリモートワークかを選べるといい	51.0%	47.3%	56.3%	47.9%	61.7%	48.7%	46.4%	43.2%	53.1%
毎日リモートワークがいい	2.5%	2.5%	2.3%	2.6%	4.2%	1.1%	1.4%	2.0%	2.6%
わからない	8.1%	9.7%	5.9%	7.5%	7.5%	10.8%	5.1%	11.2%	8.3%

## (28) 参議院選挙ではさまざまな政策が争点になりましたが、あなたが関心を持ったもののはありますか。(SA)

	理系全体	学部	院	機電系	情報系	土木・建築系	化学系	薬学系	その他理系
回答数	1,549	945	604	245	231	158	228	199	488
景気・雇用政策(物価高、賃上げなど)	32.9%	31.3%	35.3%	36.9%	36.7%	32.3%	31.5%	35.5%	27.9%
教育・子育て政策	14.0%	12.9%	15.6%	13.2%	14.2%	12.0%	14.0%	15.5%	14.8%
少子高齢化	3.9%	4.4%	3.1%	2.4%	5.6%	6.1%	2.4%	4.9%	3.3%
女性活躍(男女平等、男性育休など)	5.7%	6.5%	4.5%	1.8%	3.4%	3.0%	5.4%	11.4%	8.6%
LGBTQ	2.9%	3.5%	2.0%	1.6%	3.7%	3.1%	3.8%	1.9%	3.1%
環境・エネルギー問題	7.7%	7.3%	8.2%	8.8%	5.5%	8.6%	9.4%	0.4%	9.7%
SDGs	6.6%	6.5%	6.8%	4.9%	3.8%	9.9%	9.8%	2.0%	8.2%
税金	7.6%	8.3%	6.5%	9.7%	10.4%	8.3%	4.5%	9.5%	5.1%
社会保障	2.3%	2.8%	1.6%	2.8%	2.5%	0.4%	0.9%	3.6%	2.9%
外交・安全保障	4.3%	2.9%	6.3%	6.1%	3.0%	2.8%	7.3%	3.3%	3.2%
新型コロナウイルス対策	5.9%	7.1%	4.2%	5.0%	4.7%	5.6%	6.1%	7.3%	6.8%
憲法改正	3.8%	4.1%	3.5%	4.7%	4.3%	4.5%	3.2%	2.9%	3.4%
その他	2.4%	2.4%	2.5%	2.1%	2.2%	3.3%	1.5%	1.9%	3.1%

## (29) 前問以外で、現在あなたが関心を持っている社会問題があれば教えてください。(FA)

属性	エリア	内容
文系男子	甲信越	<b>大学に進学するための奨学金が多すぎて社会に出てから返すのが大変だという問題。</b> 今の大学生の悩みとして、奨学金を抱えている人が大半であり、社会に出る前から金銭面での不安があり今後何十年か新卒の少ない給料で返しつつ、生活を送っていくのは厳しいものであると考えています。借金であることを認知しながらもそのことに同意して奨学金を借りているのは事実あるが、高校生の時にこの奨学金を返すことがどれだけ大変かなど検討すらつかないと思います。勉強に意欲のある学生が多い中、金銭面で受験を諦める人もいます。こういった将来社会に出て社会を担うのは若者であるのだから少しでも、奨学金を抱えている学生の負担を減らすような制度を今一度見直して、今よりも制度を充実させてほしいと考えています
文系女子	関東	<b>自分は地球温暖化についてよく考えることがあります。</b> 近年、場所によっては40度を超えるような異常気象が続いているが、これは地球温暖化が関係している、二酸化炭素等温室効果ガスが増えることで地球全体の気温が上昇してしまっています。年々熱中症で倒れてしまう人が増えていて、夏を過ごすのが苦になってしまっていると思います。私自身も暑いのが苦手なため、そんなに夏が好きではなくなりました。なので、これ以上平均気温が上がらないように地球温暖化についてもっと大きめ問題視されればいいなと思っています。人間が100%原因というわけではないですが、ほとんどは人間が原因であることには変わらないので、この問題を他人事に思わず、地球にいる約80億人の人間一人がほんのちょっとした対策をすることで、塵も積もって山となり、地球温暖化問題が少しずつ良くなるのではないかと思っています。
文系女子	関東	<b>日本のスタートアップ企業が少ないことです。</b> 物価高や円安も関連し、日本のものづくり技術は現状から予測するに、模倣されていくばかりだと考えます。これでは日本産業全体が国として弱体化してしまう恐れがあり、国内で労働することに不安を感じています。 また、日本の優秀な人材や技術者、イノベーションを起こせるような方々が、国内で満足に研究や挑戦ができず、国外へ行ってしまうことも大きな問題点だと思います。戦後、焼き尽くされてしまったものを復活させるべく、大量生産へ力を入れてきた日本の経営と日本人の根本的な思想は、新たな挑戦に対して消極的になってしまいがちです。私も正直、このままの日本社会で働くよりも成長している海外で働きたいと考えてしまいます。このように感じてしまう社会環境に日本人として心苦しく、当事者であることからも強く関心を抱いています。
理系男子	北陸	<b>私は「健康寿命」と呼ばれる健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間と生物の一生の時間を指す「寿命」が離れていることに関心を持つております。</b> この理由として、少子高齢化社会問題が課題となっている先進国において、高齢者を支えるために若者が受け取る社会保障費などの負担は徐々に大きくなっていることが社会問題となっております。我が国においても例外ではなく、健康寿命を延ばすために「健康日本21(第二次)」の施策などを国を挙げて行っていますが根本的な解決には至っておりません。今後さらに寿命のみが伸びた場合、健康寿命外の期間が増大して持続不可能な医療費や増加が伴い、維持できなくなると予想されています。したがって、健康寿命を延ばして寿命との差を縮めることができ国民のみならず世界中の人々の持続可能な生活を支持すると考えているためです。
文系女子	関東	私は北欧学科に所属していて、北欧のジェンダーなどについて学んでいます。そのため、北欧のジェンダーについて進んでいるところなど日本と比べたりすることがありますが、 <b>ジェンダーの問題は昔から続いている世界共通の問題だと思います。</b> 私たち人間が楽しく幸せに生活を送るために、生活環境や技術面での成長などではなく、まずは男女差別や人種差別、ジェンダーへの固定概念などを変えることが必要だと思います。そのためLGBTQについてはもっと学んでいきたいと思いますし、周りにも広げていきたいと思っています。
文系男子	関東	<b>私は現在脱炭素化に關心があります。</b> とはいってもやる必要があるのかという観点です。というのも、脱炭素化のために使うソーラーパネルなどを作るのに大量のレアメタルが必要です。しかし、それらを採掘するためには二酸化炭素が地球に与える影響よりも非常に大きな問題を引き起こすと聞いたことがあります。問題としては水質汚染や、地質汚染など様々あります。この事実を知ってから世間が推進しているからと言って正義が何かを鵜呑みにせずに、自分なりの情報源や分析が重要であると認識しました。
理系男子	関東	<b>企業で女性が幹部として進出する機会があまりないということ。</b> 特定の分野(アパレルなど)では見かけることはあるが、そういった意味での出世は他企業にはあまりないように思える。また、女性の育児や結婚に対するフォローアップを行なっている企業も少なく、本当にそのようなホワイト企業は一握り。自分が知っている中でも指で数えるほどしかない。高年齢で経験が豊富な男性が出世することは多いが、女性の出世がないことがワンマン企業を作り上げている根本の原因であると思う。
文系女子	関東	<b>労働環境における人材不足が気になる。</b> 就職活動を進めるうちに、自分が少し興味を持ったIT業界において、人材不足の問題があることを知ったことから、社会全体の少子高齢化による人材不足に少し関心を持った。ITの技術は、AIの技術を用いて人間の代わりにAIに仕事をさせるなど、人材不足への対策に活かすことができると考えられるが、そのIT技術を担う人材も不足しているという点を考えると、難しい問題だと思った。
理系男子	関東	<b>介護離職問題に關心を持っています。</b> 家族を介護するという理由で勤めている会社を退職したり店舗を置んだりして離職することで、総務省によると、介護や看護のために前の仕事を辞めたという人は約9万9000人となっているそうです。約9万9000人のうち8割が女性であるそうです。また、40代から50代のいわゆるミドル世代が多く、退職される企業としても打撃となり社会問題になっており、関心を持っています。
文系女子	東海	<b>選択的夫婦別姓の採用否か。</b> 入籍したらなぜ、姓を変えないといけないのか疑問に感じている。役所での手続きや職場での呼び名など、様々な手続きが必要な点と周囲への影響に懸念がある。一方で姓を変えたいという人もいるのを考慮した結果、選択的夫婦別姓制度が採用されれば、両者の意見を公平に汲み取れるのではないか。そのため、選択的夫婦別姓の採用否かについて関心を持っている。
理系男子	関東	<b>日本はほかの先進国と比べて、経済成長率が低く、その現状を開拓する案もまだ国単位ではないように思えます。</b> 社会問題とは少し話が違うかもしれません、経済面において、日本の将来が不安定なことを考えると何かあったときにはほかの企業や国でも働くことができるスキルを身につけたいと思っています。
理系男子	東北	<b>昨今の物価高には正直苦労しています。</b> 普段必要となる生活用品や食料品が高くなっています。またガソリン代の高騰は車で登校する学生にとって大きな支障となり、学校に行く日が少くなりました。また円安の進行も深刻です。これらの問題にどう取り組むのか、今後の政策に注目いたします。
文系女子	東海	<b>アンダークラスな若者やヤングケアラーといった若者が抜け出したいけど抜け出すことの出来ない社会問題に興味がある。</b> 自分と同年代の悩みは自分たちが一番理解ができるし、この分野の解決は日本における教育問題や、少子高齢化に繋がりがあり解決が急がれると感じるから。











(20) インターンシップ・ワンデー仕事体験で話を聞いてみたい社員をすべて選んでください。(MA)

	全体	北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	関西	中国	四国	九州
回答数	4,251	104	198	1,558	106	569	113	975	208	73	340
1年目の社員	66.6%	60.4%	60.5%	67.8%	68.1%	65.4%	60.6%	66.1%	71.5%	65.4%	69.2%
5年目以内の社員	69.2%	62.0%	76.1%	70.4%	74.2%	66.7%	72.0%	70.0%	74.0%	64.5%	58.8%
10年目以内の社員	27.9%	31.3%	31.3%	30.0%	19.8%	27.9%	29.6%	28.8%	21.6%	22.9%	19.6%
11年目以上の社員	23.2%	28.9%	22.8%	25.7%	14.9%	22.0%	22.6%	22.0%	27.3%	29.4%	14.6%
管理職(課長・部長など)	28.4%	35.9%	25.4%	27.1%	23.3%	30.3%	28.9%	29.1%	27.4%	33.3%	29.7%
経営層(役員・社長など)	20.3%	21.9%	20.6%	20.5%	21.0%	17.8%	17.7%	21.5%	22.8%	19.4%	18.3%
自分と同じ大学出身の先輩	46.9%	41.2%	52.6%	48.9%	44.1%	47.9%	37.3%	44.1%	46.7%	46.8%	47.5%
大学時代に自分と同じ分野を専攻していた社員	45.6%	34.4%	47.4%	45.4%	46.5%	45.1%	46.1%	44.3%	50.8%	58.7%	46.1%
当てはまるものはない	1.7%	5.5%	1.7%	1.6%	1.8%	0.9%	-	1.5%	2.1%	-	3.7%



